

未だ一年近く先の事でありませぬ、現在の処何一つ具体的な事は決っておりませんが来年の新春例会には或る程度具体的な事が御報告出来るのではないかと考えております。どうか御期待の程お願い致します。

次にこの度計らわずも大阪梅田コマスタジオ社長伊藤邦輔さんの御企画の下に、長らく神戸新聞に連載されました「海鳴りやまず」が舞台化に踏切られました事は誠に慶祝に堪えない次第であります。そして又鈴木商店の活躍の片鱗を文芸作家花登筐先生脚色の下に、来春四月大阪梅田コマ劇場に於て脚光を浴びる運びとなっておりますの事でありまして、既にお家さん金子、柳田両翁を始め高畑さん等の配役も県下出身の芸達者な俳優さん達で固められ、内容と共に見事な演出振りが今から目の当り見える様な心地さえる次第であります。

具体的なお話につきましては幸い今日は伊藤社長並びに花登先生も御来場戴いておりますので、後程具体的なお話がお伺い出来る事と存じますので私からは省略させていただきます。

尚四月の上演期間中にはコマ劇場辰巳会総見を計画したいと考へておりますのでどうかこれ又御期

待下さいませ様に。以上をもちまして会務報告とさせていただきます。

御清聴感謝致します。

辰巳会二十周年記念全国大会出席者名簿

昭和五十五年五月十四日(水曜日) 於 祥龍寺

町田 穀光	田代 義雄	今村 三郎	後藤 雄太郎	中畔 登鬼男	松本 ぬい
山口 義雄	立花 実	今村 三郎	佐野 寿夫	中村 元義	松原 和雄
加地 彦太郎	高橋 八郎	井原 広起	阪倉 卯三郎	長山 峰松	宮下 重男
小川 謙二郎	藤沢 義夫	宇佐美 篤	鈴木 治雄	長嶋 隆三	三宮 秀介
◎北海道支部	松井 竹代	植木 久	鈴木 真澄	仁賀 利一	三浦 平治
◎東京支部	依田 俊一	大幡 通	鈴江 澄雄	花井 嘉夫	村浦 秀治
◎中部支部	依田 花子	越智 さかえ	杉田 定雄	下雅意 亀吉	森田 好満
◎九州支部	岡本 清子	奥村 千代子	柴田 健忠	橋本 重四郎	安並 正道
◎四国支部	竹下 富士松	小野 晶子	柴田 健忠	濱中 重四郎	森田 好満
梶川 増太郎	伊藤 清子	奥村 千代子	末次 英一	橋本 知一郎	山口 常太郎
大松 康祐	岡本 志良	小倉 五郎	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
小川 謙	伊藤 清子	桂 芳男	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
後藤 圭介	伊藤 清子	金子 甚蔵	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
斎藤 馬吉	伊藤 清子	川口 一郎	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
蔵原 輝	伊藤 清子	菊地 秋夫	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
嶋内 桃枝	伊藤 清子	窪田 正明	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
岩永 英三	伊藤 清子	古出 吉	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
	伊藤 清子	小泉 憲孝	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
	伊藤 清子	寺岡 治郎	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
	伊藤 清子	外島 健吉	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
	伊藤 清子	堀内 宏	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造
	伊藤 清子	計 一三五名	高畑 千代子	橋本 知一郎	山本 鍊造

海鳴りやまずの劇化に当って 伊藤邦輔

青山水ひとしほ美しい季節と相成りました。辰巳会の皆様には益々ご壮健に、ご繁栄のこと心からお祝い申し上げます。

諸弊大阪梅田コマ劇場におきまして来春四月、皆様の鈴木商店を劇化したしました「海鳴りやまず」を上演企画いたしましたところ、皆様から絶大なご賛同を賜りましたことを茲に厚く御礼申し上げます。

鈴木商店の劇化につきましては私共かねてより熱意をもって研究いたしておりました。その一つは江戸、東京、浪華、大阪、京、京都、のゆかりをもつ演劇は、古くから現代に至るまで盛んに制作公演されて参っておりますが、兵庫、神戸を代表する演劇は皆無にひとしきること。

その二つは鈴木商店こそ現代日本の姿そのものを創りあげた勇氣ある人々の温床であり、鈴木ヨネ様を中心とした男のドラマにみちみちた素晴らしい演材であると痛感いたしました。

その三つは来春神戸にて海上文化都市を世界に表望する「ポートピア'81」の壮大な博覧会が開催されるにあたって、世界の海に道を拓いた神戸の魂鈴木の人々を、今こそ顕賞すべきときと存じたこと。

その四は、現代の文化に飽和して無気力、無関心、無責任という青少年の傾向に対して鈴木の人々の感動と冒険と責任ある行動を演劇の中にうたいこみ「海鳴りやまず」という新しい日

本人の再現を、ここに十分に指差いたしたきこと。など、数えればきりもない程の内容をもっているからでございます。

作品の作製にあたりまして、かかる内容を十分に描きあげる力をもつ、当代随一と思われる花登筐氏に脚本の依頼をいたしましたところ、花登筐氏は全精力をつぎこんで、この題材に挑戦して見たいと申し出られました。花登筐氏は演劇は勿論、TVにまでこの作品の発表をいたしたい希望をいだいておられます。

又只今鈴木商店物語りをおりなす出演者に交渉をいたしておりますが、各出演者とも、光栄に存じますという声でいっぱいでございます。

必ず皆様のご期待に充分おこたえ出来るものが出現することを確認いたす次第でございます。ただ一つ案ずるのはこの様な貴重な作品の発表にあたりまして、満々ないものとは思ってはおりますが、不入りによる不成功ということでもありません。ば、何とも鈴木商店の歴史に対しましても申訳けない気持ちがあります。

劇場側といたしましては、この八月から営業全員がかかりまして、潜在的な団体観客の確保にあたります。が、大劇場でございますので各月六万人以上の団体を動員出来るかどうか成功、不成功の岐路と存じております。

何とぞ皆様のご好意をたまりまして、出来るかぎりの団体の御教示を賜りますよう、伏して御願ひ申し上げます。華かにして感動的な発表のすべては、その裏の血の出るような努力によって報われますこと、演劇界もその例以外ではございません。重ねて強力なご協力の程、心からお願ひ申し上げます次第でございます。

(梅田コマ劇場社長)

「海鳴りやまず」舞台化

神戸新聞掲載された「海鳴りやまず」が、東四月、梅田の劇団で上演された。...

来年4月 梅田コマ



「純粋な男の生き方となしさを描きたい」と語る花登さんと東区白台の自宅で

梅田コマ、鈴木商店の経営者としての活躍が、...

並べた大層なもので、...

金子にはロマンがあった...

ヨネも 美化して 法定的な資格を...

鈴木商店の人形頭を 中心に描く人間模様

鈴木商店は、長らく、...

人間金子直吉翁と私

橋本隆正(遺稿)

大正四年五月だった。鈴木商店の重役室に案内されて入る途端...

文化

「金子直吉」の中心は、...

書を読んでいたのである。親の愛情が切々としてにじみ出るよ...

私は十九の年から、翁ご夫妻に育まれ、鈴木木の食を喰みつつ...

「それはおめでとう、学校を出るといふことは、人から馬鹿に...

昭和九年二月、鈴木木の整理も大体一段落したところである。翁...

の間二十余社を支配するに至った翁再生の事業は金子伝に審か...

ばせる先輩高畑さんの薫陶を受けつつ、翁晩年の遺業の主流太...

翁は情愛に厚いだけでなく、情操もまた人に優れて豊かであ...

翁に資金と余暇を与えたなら、恐らく松方コレクションにな...

智情意は智仁勇に置きかえられる。ずば抜けて三拍子そろっ...

(太陽鋳工株式会社元専務取締役)